

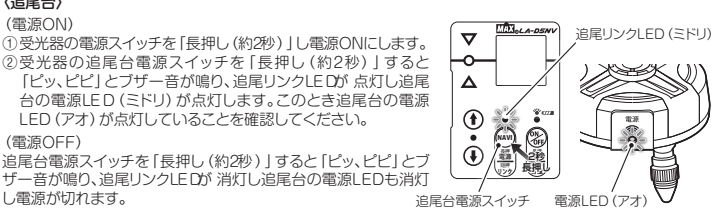


**注意** ●ベアリングを行わなくても受光器としては使用可能ですが、追尾台とリンクさせるにベアリングが必要となります。

### ■電源のON OFF (入れ方・切り方)について

**〈受光器〉**  
電源の入・切は **ON/OFF** で行います。  
(電源ON)  
**ON/OFF** を「長押し(約2秒)」すると「ピピッピ」とブザー音が鳴り、**【表示部LED】** が点灯(1回)、**【電源LED】** が点灯し、レーザーライン受光可能状態となります。  
(電源OFF)  
もう一度 **ON/OFF** を「長押し」すると「ビビ(大)」「ビビ(小)」とブザー音が2回鳴り、全てのLEDが 消灯します。

**〈追尾台〉**  
(電源ON)  
①受光器の電源スイッチを「長押し(約2秒)」し電源ONにします。  
②受光器の追尾台電源スイッチを「長押し(約2秒)」すると「ピッ、ピッ」とブザー音が鳴り、追尾リンクLEDが点灯し追尾台の電源LED(ミドリ)が点灯します。このとき追尾台の電源LED(アオ)が点灯していることを確認してください。



(電源OFF)  
追尾台電源スイッチを「長押し(約2秒)」すると「ビビ(大)」「ビビ(小)」とブザー音が鳴り、追尾リンクLEDが 消灯し追尾台の電源LEDも消灯し電源が切れます。

**〈電池交換時表示機能〉**  
電池残量が少なくなると「電源LED」が点滅します。この場合、早めに新しい乾電池と交換してください。  
**〈オートパワーオフ機能〉**  
電源が入ったまま無受光、操作なし状態が約10分 続くと、「ピピッ」とブザー音が鳴り、自動的に電源が切れます。電源の切り忘れによる電池の消耗を防ぎます。

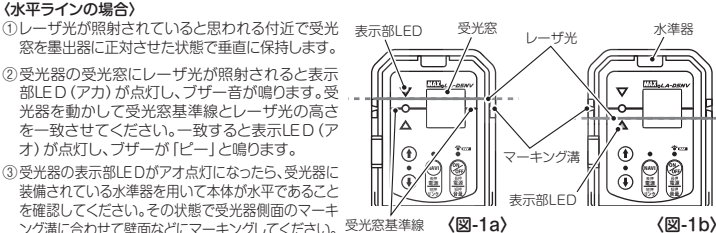
### ■ブザー音量の切替方法

電源を入れた状態では検知時に音が出る状態となります。その状態で **ON/OFF** を「短押し」すると「ピッ」とブザー音が鳴り、音量が「小」に設定されます。もう一度 **ON/OFF** を「短押し」すると音の出ない状態に設定されます。その状態で再度 **ON/OFF** を「短押し」すると音量が「大」に戻ります。

## 使用方法

●受光器を使用して頂く事で、レーザー光が見えづらい明るい場所でもレーザー光を受光できます。

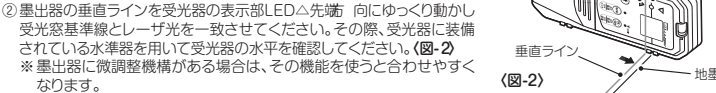
**〈受光器としての使用方法〉**  
墨出器の電源をONにし、墨出器のモードを「受光」モードに設定してください。



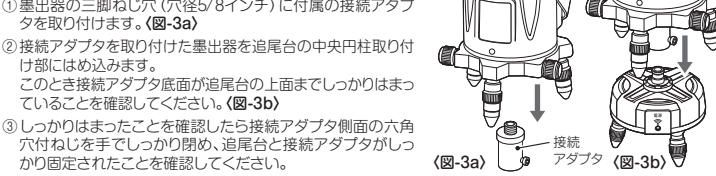
**〈垂直ラインの場合〉**  
本機を90°傾けて、水平ラインの場合と同様に墨出器に正対させ、受光器を左右に動かして受光窓基準線とレーザー光を一致させてください。

**注意** ●必ず受光器が水平になるよう水準器を合わせて使用してください。  
●マーキング精度は、墨出器の精度+受光器の検出精度+使用者のマーキング精度となります。

**〈地墨合わせの場合〉**  
①床面の地墨に本機の地墨ガイドを合わせ、受光窓が墨出器に正対する状態に設置します。  
②墨出器の垂直ラインを受光器の表示部LED△先端 向にゆっくり動かし受光窓基準線とレーザー光を一致させてください。その際、受光器に装備されている水準器を用いて受光器の水平を確認してください。(図-2)  
※墨出器に微調整機構がある場合は、その機能を使うと合わせやすくなります。



**〈自動追尾としての使用方法〉**  
受光器とベアリングした追尾台の上に墨出器を載せて使用して頂く事で、受光器の操作により自動で墨出器の垂直ラインの地墨合わせができます。



**注意** ●自動追尾として使用する場合は、受光器の水準器を上にして使用してください。追尾機能が正常に動きません。  
●追尾台と接続アダプタがしっかり固定されていない状態で使用すると精度不良となる恐れがあります。

- ④墨出器の気泡管の気泡が円印の中心にくるように追尾台の脚アジャスタ3本を回して墨出器を水平にします。
- ⑤墨出器の電源を入れ、垂直ラインを照射します。
- ⑥墨出器の照射モードを受光器モードに設定します。
- ⑦受光器の電源スイッチを「長押し(約2秒)」し、電源ONにします。
- ⑧受光器の追尾台電源スイッチを「長押し(約2秒)」し、電源ONにします。電源LED(ミドリ)が点灯します。このとき追尾台の電源LED(アオ)が点灯していることを確認してください。
- ⑨墨出器の地墨ポイントを地墨に合わせます。(図-2参照)
- ⑩受光器の地墨ガイドを合わせたい地墨ライン上に置きます。
- ⑪受光器の回転スイッチを押すと、墨出器が回転し始めます。(図-4) ※回転スイッチは、垂直ラインが受光器に近い方向で回転させた方が速く地墨合わせが完了します。また、電池消耗低減にも繋がります。
- ⑫垂直ラインが受光器の受光窓に入ると表示部LED(赤)が点灯し「ピピッ…」とブザー音が鳴り、自動的に回転速度が遅くなら微調整を開始します。

- ⑬垂直ラインが受光窓の基準線と一致すると表示部LED(アオ)が点灯し「ピー」とブザー音が鳴り回転が停止します。
- ⑭墨出器の回転が止まり、表示部LED(アオ)が継続点灯し、追尾台の電源LED(アオ)が点滅から点灯に変わったら地墨合わせの完了です。  
※1分以内に追尾完了しない場合は動作を停止します。

**注意** ●受光器は左右の地墨ガイドを基準線に合わせて設置してください。  
●受光器が水平になるよう水準器を合わせて使用してください。誤差の要因になります。  
●自動追尾中に受光窓と追尾台の間を障害物(手など)で遮ると誤作動することがあります。  
●自動追尾の使用範囲は20mまでご利用いただけますが、ご利用になる測定位置、作業環境によっては反応しにくい場合があります。  
●屋外でご利用の時特に受光器に直射日光が入る場合や近くに強い照明があるときなどは距離が著しく短くなることがあります。  
●マーキング精度は、墨出器の精度+受光器の検出精度+使用者のマーキング精度となります。  
●受光器は墨出器のレーザー光以外にも蛍光灯や工事灯の他、変調された光あるいは電波(空港周辺や高圧線近くなど)に反応し、誤作動する場合があります。このような時は、原因と思われる変調光、変調電波を停止させるか、遮断してご利用下さい。

**〈自動追尾の開始時の確認〉**  
●自動追尾を開始するときは、必ず受光器の追尾リンクLED(ミドリ)と追尾台の電源LED(アオ)の両方が点灯し、リンクしていることを確認してください。  
※自動追尾が完了すると追尾リンクLEDは消灯します。再度自動追尾する場合は、追尾電源スイッチを短押しし、追尾リンクLEDを点灯させてからご利用ください。

**〈追尾台回転停止・中止の方法〉**  
下記の時には追尾スイッチを短押しすることで回転を停止、自動追尾を中止することができます。  
●墨出器を回転スイッチで回転させ停止させたいとき  
●自動追尾中に自動追尾を中止させたいとき

### ■ロッドアダプタ取付け

水平ライン検知時にスタッドやロッドに取付けて使用することができます。その際は、付属のロッドアダプタを下記の方法で取付けて使用してください。  
本機裏面の雌ネジにロッドアダプタの雄ネジを締め付けます。その状態でロッドアダプタのクランプを用いてロッド等しっかりと固定してお使いください。(図-5)

## 故障かなと思ったら

状況	確認内容
電源が入らない	乾電池は消耗していないか・入れ方は正しいか
レーザー光を受光しない	対応する墨出器を使用しているか 「安全上のご注意」 <b>注意</b> のような環境下で使用していないか
レーザー光がないところで反応する	・墨出器のカバーガラスが汚れていないか ・周辺に窓ガラスや金属など反射しやすいものがないか ・本体から1.5m以上離れているか ※蛍光灯の近くや、LED照明の下では反応する事があります。
動作時にブザー音がしない	<b>ON/OFF</b> を「短押し」しても音が鳴らないか スピーカ内に異物が入り込んでいないか
自動追尾が反応しない	・受光器、追尾台の電源スイッチが両方入っているか ・受光器と追尾台がベアリングしているか ・受光器の受光窓を墨出器(追尾台)正対しているか、遮るものはないか ・受光器、追尾台の使用可能な距離、範囲は測定位置、作業環境により異なります。
追尾台の回転がコントロールできない	受光器の電源スイッチを長押しし、電源OFFにし再度ONにしてください。

上記の方法で、解決できない場合は故障です。下記【故障したときは】をご覧ください。  
**【故障したときは】**  
修理をご依頼される前に、上記の【故障かな?】を参照して故障がどうか確認してください。  
1)【故障かな?】の方法で解決出来ない場合は「保証書」に必要事項をご記入の上、修理をご依頼ください。  
2)本機と「保証書」を運送用外箱に入れ、お買い求めの販売店を通じてマックスエンジニアリング&サービスファクトリーへ点検・修理にお出ください。

## 保証、アフターサービスについて

- 【保証】**  
●本機には保証書がついています。  
●所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。  
●本機の基本保証期間はご購入日より1年間です。
- 【アフターサービスについて】**  
●本機の修理、メンテナンスをご要望のときは、お買い求めの販売店を通じてマックスエンジニアリング&サービスファクトリーへご相談ください。  
●保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。  
●保証期間経過後の修理は、修理によって機能が維持できる場合に、ご要望により有償修理させていただきます。

●マックスお客様ご相談ダイヤル **0120-228-358**  
『ナンバーディスプレイ』を利用しています。

## マックス株式会社

支店・営業所	TEL	販売関係会社
本社・営業本部 〒103-8502 中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8121	埼玉マックス㈱ 〒331-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 661-5341
支店・営業所		埼玉マックス㈱ 〒331-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448
札幌支店 〒060-0041 札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 261-7141	横浜マックス㈱ 〒241-0222 横浜西区日吉町2-4-7 TEL (045) 364-5661
仙台支店 〒984-0002 仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 236-4121	多摩マックス㈱ 〒190-0022 川崎市鶴見区1-17-19 TEL (042) 528-3051
盛岡営業所 〒020-0824 盛岡市東栄町2-10-3	TEL (019) 621-3541	金沢マックス㈱ 〒921-8061 金沢市東戸2-15 TEL (076) 240-1873
新潟支店 〒955-0081 三条市東通2-14-28	TEL (0256) 241-2129	岡山マックス㈱ 〒700-0971 岡山市北区野田3-23-28 TEL (086) 246-9516
東京支店 〒103-8502 中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8188	群馬マックス㈱ 〒761-8056 高松市上天神町761-3 TEL (087) 866-5599
群馬営業所 〒370-0031 高崎市上大路町412	TEL (027) 353-7075	群馬マックス㈱ 〒370-0031 高崎市上大路町412 TEL (027) 353-7075
長野営業所 〒999-0033 松本市菅原8155	TEL (0263) 26-4377	マックスエンジニアリング&サービスファクトリー㈱
関東営業所 〒304-0811 土浦市上高津915-1	TEL (029) 835-7322	岐阜マックス㈱ 〒500-0001 岐阜市上大路町412 TEL (027) 750-7820
千葉営業所 〒284-0001 四街道市大目1870-1	TEL (043) 422-7400	山梨マックス㈱ 〒403-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448
名古屋支店 〒462-0819 名古屋市北区平安2-4-87	TEL (052) 918-8619	山梨マックス㈱ 〒403-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448
静岡営業所 〒420-0067 静岡市葵区幸町29-1	TEL (054) 250-3535	山梨マックス㈱ 〒403-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448
大阪支店 〒553-0004 大阪市福島区玉川11-3-18	TEL (06) 6444-2039	山梨マックス㈱ 〒403-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448
京都支店 〒612-8414 京都市伏見区竹田柳町119	TEL (075) 645-5061	山梨マックス㈱ 〒403-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448
神戸営業所 〒650-0017 神戸市中央区梅町6-2-4	TEL (078) 367-1580	山梨マックス㈱ 〒403-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448
広島支店 〒733-0035 広島市西区南観音7-11-24	TEL (082) 291-6331	山梨マックス㈱ 〒403-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448
福岡支店 〒812-0006 福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL (092) 411-5416	山梨マックス㈱ 〒403-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448
南九州営業所 〒891-0115 鹿児島市東町3-24	TEL (099) 269-5347	山梨マックス㈱ 〒403-0823 さいたま市北区日進町3-421 TEL (048) 667-6448

4100083  
151015-00/00

便利メモ

お名前	商品名 LA-D5NV, LA-NV1
お買い上げ日	年 月 日
販売店名	製造番号